

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東大阪市宮北蛇草住宅B棟建	階数	地上9F
建設地	東大阪市長瀬町二丁目634番1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	399 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2016年11月18日
敷地面積	5,730 m <sup>2</sup>	作成者	福本設計 巽 浩典
建築面積	1,066 m <sup>2</sup>	確認日	2016年11月21日
延床面積	7,961 m <sup>2</sup>	確認者	福本設計 山本 浩一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

100% 111% 111% 111%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

0 46 92 138

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.4

音環境	4.2
温熱環境	5.0
光・視環境	4.0
空気質環境	4.3

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

機能性	2.5
耐用性	2.9
対応性	2.6

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	2.5
効率的	3.0

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源	3.4
非再生材料の	2.6
汚染物質	3.0

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

地球温暖化	2.1
地域環境	3.0
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	室内環境の充実と資源の有効再利用可。	その他 0
Q1 室内環境	通常生活に支障ない遮音性能と省エネに貢献する断熱性能の充実。	Q3 室外環境(敷地内) 緑化面積の確保、舗装面の低減。
LR1 エネルギー	省エネルギー対策。	LR3 敷地外環境 駐車台数の確保、緑地の確保。
Q2 サービス性能	維持管理の容易性。	
LR2 資源・マテリアル	賞水型機器の利用。 分別区分が容易な躯体と仕上げ材の採用。 有害物質を含まない材料の使用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0116

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)東大阪市営北蛇草住宅B棟建替工事					
	建設地	東大阪市長瀬町二丁目634番1					
	用途/区分	集合住宅					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					2	
	省エネ対策					4	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						対象外	

<b>【評価項目】</b>							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
項目		評価内容				スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				2.1	2
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	5.0	4
					住戸・宿泊		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.5	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容				スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0	
その他							
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項							